

**JASDAQ**

証券コード：8225



## FINANCIAL REPORT 2011

### 第65期株主通信

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで



株式会社 **タカチホ**

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜りありがたく厚くお礼申し上げます。

このたびの東日本大震災及び長野県北部を震源とする地震により被災された皆様には、衷心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興を心からお祈り申し上げます。

ここに当社、第65期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）における事業の状況と決算をご報告するにあたり、ご挨拶申し上げます。

日本経済は歴史的な転換期を迎えており、産業構造そのものが変化しようとしておりますが、当社といたしましてはこの大きな節目を「第二創業期」と捉え、レジャー産業を基軸とした発展を通じ社会貢献を図るという理念のもと更なる挑戦をいたします。

当社の永続的発展を目指すため、組織態勢の充実強化等の社内管理体制を整備し、営業能力開発、販売網の拡大に対応した情報物流システムの構築に邁進し、今後の変

化への対応の礎といたします。営業面では「首都圏等の有望市場への販路拡大策の実施」を事業方針とし業容の拡大を目指します。

第66期におきまして当社は、「みんなで創ろう最高の仕事と最良の会社」をスローガンとし、社員全員が参画し、一丸となって各事業でオリジナリティの高い商品・サービスの提供に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

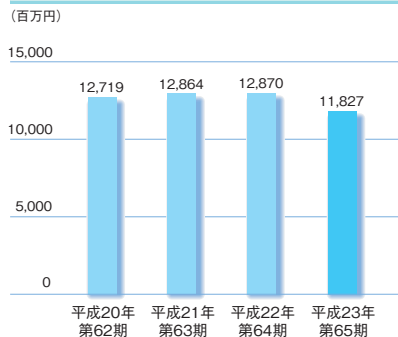
平成23年6月

代表取締役社長

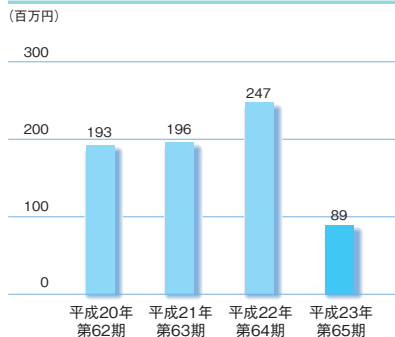
**久保田知幸**



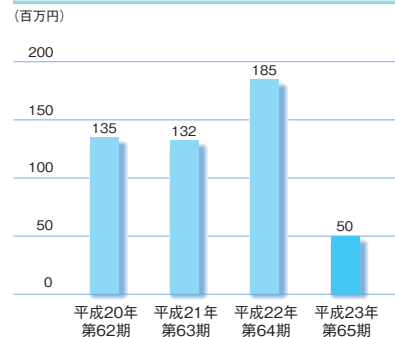
### 売上高



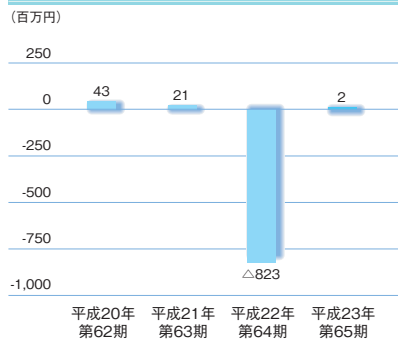
### 営業利益



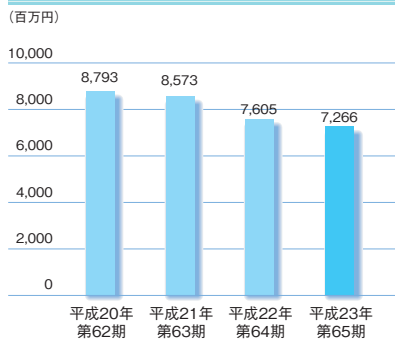
### 経常利益



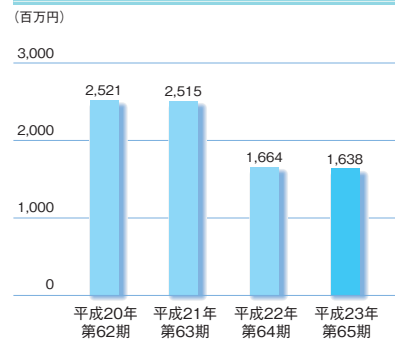
### 当期純利益



### 総資産



### 純資産



当事業年度におけるわが国経済は、依然として雇用情勢が厳しい状況にあり、個人消費についても大幅な改善は見られず、本格的な景気回復には至りませんでした。

当社が参入しております国内旅行・レジャー業界におきましては、一部の観光地において外国人旅行者の増加が見られ、持ち直しの傾向があらわれてまいりましたが、力強い回復を見ないまま推移いたしました。

みやげ品事業におきましては、前事業年度に当社本社があります長野市善光寺において4・5月に開催されました御開帳及び9月の所謂シルバーウィークと言われた連休効果の反動により観光客の減少がみられ、卸事業・小売事業ともに苦戦いたしました。

このような状況のなか、平成22年7月にみやげ卸事業の新拠点としまして東京営業所を開設し、主に首都圏を起点とした高速道路の販売施設、鉄道・空港のターミナル及び都内の主要観光施設へ販路拡大と商品の供給を進めております。また、12月には長野県軽井沢に当社小売店ブランドであります「旬粋」の4号店としまして「旬粋カレー工房」をオープンいたしました。これらにより、新規市場への積極的な販売網の拡大と新規客層の開拓及び発掘に努めてまいりました。みやげ製造事業では工場1階部分約100坪の増築と2階部分の改築工事を行い、安定的な生産と衛生管理の向上を

図りました。アウトドア用品事業におきましては販売商品の差別化及びお客様参加型イベントを継続実施し、お客様の確保に努めてまいりました。温浴施設事業におきましては、館内飲食メニューや各種サービスの見直しを行い、また、一部店舗におきまして特定時間による入浴料の割引や、クーポン券の抽選会等のイベント開催による集客の増加に努めてまいりました。

しかし、平成23年3月に発生いたしました東日本大震災及びその後の放射能問題がこの地域を市場とする当社のみやげ卸事業に与える影響は大きなものとなりました。当社の事業拠点として青森、岩手、山形及び福島各県にみやげ卸拠点があり、震災による建物等への直接的被害は軽微なものでありましたが、当社取引先では、被災された施設もございました。また、その後の余震や放射能問題による予約のキャンセルが続く春の観光シーズンに影響を与えました。

これらの結果、当事業年度の業績は、売上高は11,827百万円（前期比8.1%減）、利益面に関しましては、売上高の減少に伴い営業利益は89百万円（同64.0%減）、経常利益は50百万円（同72.8%減）、当期純利益は2百万円（前年当期純損失は837百万円）となりました。

### みやげ卸売事業

みやげ卸売事業の売上高は、7月に東京営業所を開設し関東圏での市場開拓を進めたものの、夏季シーズンの記録的猛暑に加えて、前年度に開催されました長野市善光寺での御開帳の反動及び東日本大震災の影響を受け67億90百万円（前期比5.8%減）となりました。

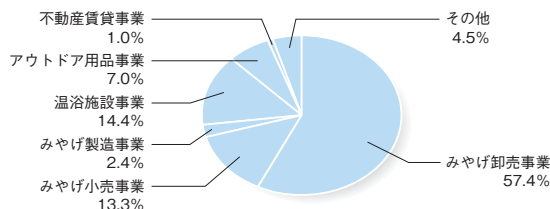
### みやげ小売事業

みやげ小売事業の売上高は、当社の小売店ブランドであります「旬粋」の各店（軽井沢、善光寺、八ヶ岳）を中心に営業したことにより、15億75百万円（前期比16.2%減）となりました。

### みやげ製造事業

みやげ製造事業の売上高は、取引先の地域性を生かしたオリジナル商品の開発と提案による積極的な生産活動をしたことにより、2億82百万円（前期比1.4%増）となりました。

事業別構成比



### 温浴施設事業

温浴施設事業の売上高は、飲食メニューや各種サービスの見直しを行い、特定時間の入浴料の割引や、クーポン券の抽選会等のイベント開催による集客増に努めましたが、消費防衛意識の高まりに加え、東日本大震災による一部店舗の休業等厳しい状況となり17億1百万円（前期比8.5%減）となりました。

### アウトドア用品事業

アウトドア用品事業の売上高は、釣具・アウトドア用品店による販売商品の差別化及びユーザー参加型イベントの実施を継続し顧客確保に努めましたが、個人消費の低迷による高額商品の販売不振等による購買単価の下落により8億25百万円（前期比8.6%減）となりました。

### 不動産賃貸事業

不動産賃貸事業の賃料収入は、入店テナントがあった一方、退店テナントがありまして1億12百万円（前期比0.3%減）となりました。

### その他

その他の売上高は、一般小売店の閉店により、5億40百万円（前期比14.5%減）となりました。

# 財務諸表

# Financial Statements

## 貸借対照表

単位：千円

科 目	当 期	前 期	科 目	当 期	前 期
	平成23年3月31日現在	平成22年3月31日現在		平成23年3月31日現在	平成22年3月31日現在
<b>資 産 の 部</b>			<b>負 債 の 部</b>		
流 動 資 産	<b>2,269,517</b>	<b>2,611,418</b>	流 動 負 債	<b>3,062,174</b>	<b>3,673,546</b>
現 金 及 び 預 金	617,544	799,041	支 払 手 形	-	20,234
受 取 手 形	106,682	118,976	買 掛 金	463,355	582,035
売 掛 金	629,090	867,152	短 期 借 入 金	1,630,000	1,730,000
商 品	670,041	630,811	1 年 以 内 返 済 予 定 長 期 借 入 金	510,758	675,350
製 品	19,136	21,986	1 年 以 内 償 還 予 定 の 社 債	100,000	140,000
原 材 料	69,847	72,066	リ ー ス 債 務	1,527	1,527
貯 蔵 品	886	927	未 払 金	161,003	244,685
前 渡 金	1,555	647	未 払 費 用	55,164	54,208
前 払 費 用	45,883	47,286	未 払 法 人 税 等	10,144	86,915
繰 延 税 金 資 産	42,439	52,146	未 払 消 費 税 等	9,159	16,906
そ の 他 資 産	70,547	6,609	前 受 金	14,820	14,769
貸 倒 引 当 金	△ 4,137	△ 6,233	預 り 金	5,268	4,609
<b>固 定 資 産</b>	<b>4,997,471</b>	<b>4,993,940</b>	賞 与 引 当 金	56,223	57,065
有 形 固 定 資 産	<b>2,979,522</b>	<b>3,030,404</b>	返 品 調 整 引 当 金	5,785	6,942
建 築 物	1,670,178	1,753,251	ポ イ ン ト 引 当 金	8,873	13,915
構 築 物	58,072	74,289	災 害 損 失 引 当 金	10,722	-
機 械 装 置	51,394	37,544	そ の 他	19,368	24,381
車 両 運 搬 具	95,605	74,085	<b>固 定 負 債</b>	<b>2,565,877</b>	<b>2,266,819</b>
工 具 器 具 備 品	69,092	72,485	社 債	400,000	400,000
土 地	1,008,833	1,009,894	長 期 借 入 金	1,529,649	1,175,315
リ ー ス 資 産	3,999	5,454	関 係 会 社 長 期 借 入 金	124,967	124,425
建 設 仮 勘 定	22,345	3,400	リ ー ス 債 務	2,672	4,199
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>163,389</b>	<b>66,001</b>	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	54,404	55,629
借 地 権	44,705	44,705	長 期 未 払 金	27,932	65,256
ソ フ ト ウ エ ア	5,508	6,358	長 期 預 り 保 証 金	105,569	117,625
ソ フ ト ウ エ ア 仮 勘 定	100,100	-	資 産 除 去 債 務	307,861	307,214
そ の 他	13,074	14,936	そ の 他	12,820	17,153
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>1,854,559</b>	<b>1,897,534</b>	<b>負 債 合 計</b>	<b>5,628,051</b>	<b>5,940,366</b>
投 資 有 価 証 券	30,347	33,368	<b>純 資 産 の 部</b>		
関 係 会 社 株 式	128,000	128,000	株 主 資 本	<b>1,643,901</b>	<b>1,666,936</b>
出 資	30	20	資 本 金	1,000,000	1,000,000
破 産 更 生 債 権 等	80,017	118,872	資 本 剰 余 金	720,835	720,835
長 期 前 払 費 用	81,691	88,979	利 益 剰 余 金	122,834	145,869
敷 金 保 証 金	983,184	1,021,194	自 己 株 式	△ 199,767	△ 199,767
保 険 積 立 金	25,766	23,214	評 価 ・ 換 算 額 等	△ 4,965	△ 1,944
繰 延 税 金 資 産	564,173	571,682	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 4,965	△ 1,944
そ の 他 資 産	35,036	1,150	<b>純 資 産 の 部</b>	<b>1,638,936</b>	<b>1,664,991</b>
貸 倒 引 当 金	△ 73,687	△ 88,947	<b>負 債 及 び 純 資 産</b>	<b>7,266,988</b>	<b>7,605,358</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>7,266,988</b>	<b>7,605,358</b>			

## 損益計算書

単位：千円

科 目	当 期	前 期
	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
売 上 高	11,827,553	12,870,656
売 上 原 価	9,006,230	9,753,208
売 上 総 利 益	2,821,323	3,117,448
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,731,688	2,869,876
営 業 利 益	89,634	247,571
営 業 外 収 益	52,872	33,967
営 業 外 費 用	91,552	95,854
経 常 利 益	50,954	185,684
特 別 利 益	50,992	29,519
特 別 損 失	61,749	1,423,055
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	40,197	△ 1,207,850
法人税、住民税及び事業税	20,981	128,570
法人税等更正又は決定税	—	11,407
法人税等調整額	17,216	△ 524,299
当期純利益又は当期純損失(△)	2,000	△ 823,528

## キャッシュ・フロー計算書

単位：千円

科 目	当 期	前 期
	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで	平成21年4月1日から 平成22年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	214,080	664,978
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 343,277	△ 94,715
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 52,333	△ 463,449
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 181,529	106,813
現金及び現金同等物の期首残高	559,285	452,472
現金及び現金同等物の期末残高	377,755	559,285

## 株主資本等変動計算書

当期（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

単位：千円

	株主資本							評価・換算 差額等	純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式			株主資本 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	利益準備金	その他利益剰余金 別途積立金	繰越利益 剰余金				
平成22年3月31日 残高	1,000,000	720,835	—	100,300	825,000	△ 779,430	△ 199,767	1,666,936	△ 1,944	1,664,991
事業年度中の変動額										
剰余金の配当						△ 25,034		△ 25,034		△ 25,034
当期純利益						2,000		2,000		2,000
別途積立金の取崩					△ 825,000	825,000		—		—
資本準備金の取崩		△ 720,835	720,835					—		—
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）									△ 3,020	△ 3,020
事業年度中の変動額合計	—	△ 720,835	720,835	—	△ 825,000	801,965	—	△ 23,034	△ 3,020	△ 26,055
平成23年3月31日 残高	1,000,000	—	720,835	100,300	—	22,534	△ 199,767	1,643,901	△ 4,965	1,638,936

## 東京営業所の開設

平成22年7月、みやげ卸売事業の新拠点として東京営業所を開設いたしました。

主に首都圏を起点とした高速道路の販売施設、鉄道・空港などのターミナル施設及び都内の主要観光施設への販路拡大と商品の提供を進めております。





## 工場増床工事

平成23年3月1日、みやげ製造工場の増床改装工事が完了しました。

外部と遮断する二重扉構造の採用や、工場内気圧コントロールに配慮したゾーニングの明確化により、衛生面の向上が図られました。今後とも安心安全な製品作りに努めてまいります。

## 新店舗オープン

平成22年12月27日、軽井沢プリンスショッピングプラザ内に「旬粋カレー工房」がオープンいたしました。

「旬粋カレー工房」の魅力は、カレーだけではなくありません。木陰に広がる80席のテラス席で、フランス人パティシエとコラボレーションした軽井沢スイーツをお楽しみいただけます。



(平成23年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,000,000株

発行済株式の総数 7,275,000株

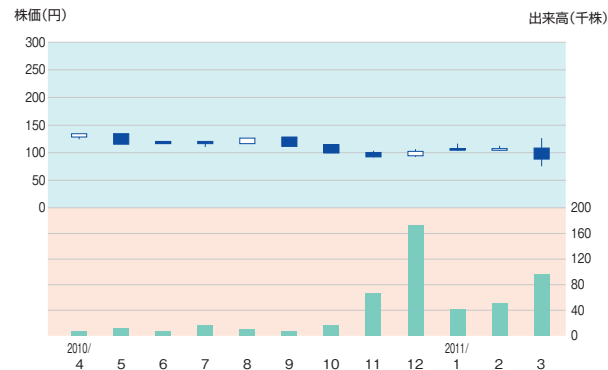
株主数 998名

大株主

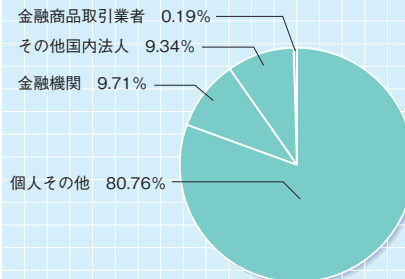
株主名	持株数	出資比率
久保田 恵 一	507 <sup>千株</sup>	8.1 <sup>%</sup>
久保田 知 幸	424	6.8
宮 尾 勝	322	5.2
株式会社八十二銀行	311	5.0
長野信用金庫	240	3.8
湯 本 良 知	183	2.9
タカチホ従業員持株会	128	2.0
高 山 幸 博	107	1.7
所 允 暉	106	1.7
所 正 純	100	1.6
八十二キャピタル株式会社	100	1.6

(注) 当社は自己株式1,016,329株を保有しており、上記大株主から除外しております。

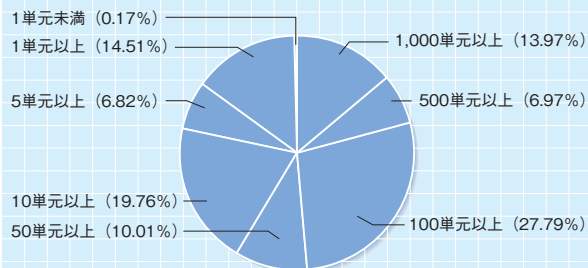
### 株価の推移



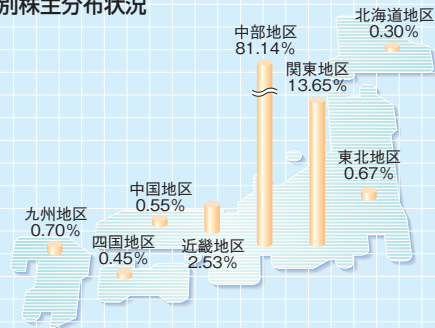
### 所有者別株式分布状況



### 所有数別株式分布状況



### 地域別株主分布状況



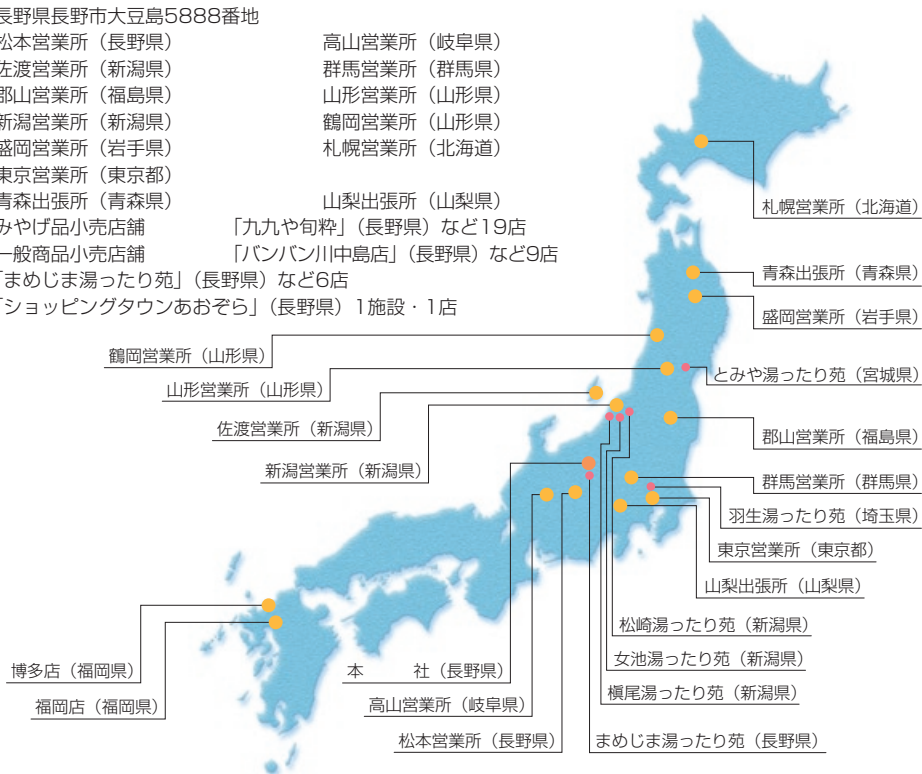
社名 株式会社タカチホ  
 所在地 長野県長野市大豆島5888番地  
 設立年月日 昭和24年2月28日  
 資本金 10億円  
 従業員数 205名  
 主な事業内容 当社の事業は、観光みやげの卸売事業、みやげ小売事業、みやげ製造事業、温浴施設事業、アウトドア用品事業、不動産賃貸事業及びその他の各事業で構成されております。

## 役員構成 (平成23年6月29日現在)

取締役会長 久保田 恵 一  
 (非常勤)  
 代表取締役社長 久保田 知 幸  
 取締役 袖山 英 則  
 取締役 柳澤 英 一  
 取締役 池端 章  
 常勤監査役 北澤 美 行  
 社外監査役 中島 聡  
 社外監査役 和田 俊 彦  
 執行役員 渡辺 三千也  
 執行役員 大谷 道 雄  
 社長以下4名の取締役は執行役員を兼務いたします。

## 主要な事業所 (平成23年3月31日現在)

本社 長野県長野市大豆島5888番地  
 松本営業所 (長野県)  
 佐渡営業所 (新潟県)  
 郡山営業所 (福島県)  
 新潟営業所 (新潟県)  
 盛岡営業所 (岩手県)  
 東京営業所 (東京都)  
 青森出張所 (青森県)  
 山梨出張所 (山梨県)  
 出張所  
 小売店舗 みやげ品小売店舗 「九九や旬粋」(長野県) など19店  
 一般商品小売店舗 「バンバン川中島店」(長野県) など9店  
 温浴施設 「まめじま湯ったり苑」(長野県) など6店  
 その他 「ショッピングタウンあおぞら」(長野県) 1施設・1店



## 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	大阪証券取引所JASDAQ市場
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.kk-takachiho.jp/">http://www.kk-takachiho.jp/</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### (ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



本社：長野市大豆島5888番地 〒381-0022  
TEL (026)221-6677 FAX (026)221-3218  
URL：<http://www.kk-takachiho.jp/>

## ホームページのご案内

### Web Site Information

当社はインターネットのホームページにて、決算短信など最新の企業情報のご提供、営業活動のご紹介等をいたしております。

アドレスは、<http://www.kk-takachiho.jp/> です。

